

ヤブサメ

Urosphena squameiceps (Swinhoe)
スズメ目・ウグイス科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

里山の雑木林では、渡来期～5月中旬頃まではごく普通に観察されるが、6月になると繁殖後期に入り、その数が減ってくるようと思われる。また平家平の標識調査で2007年以降に捕獲されなくなっていることから、今後の動向に注目する必要がある。

種の特徴

全長10.5cmで、日本産の鳥類の最小種の一つである。体は茶褐色で下面は淡く、眉斑は白い。県内では4月上旬に里山林で囁りが確認され、夏鳥としての渡来が最も早い部類に入る。藪の生い茂った暗い林で生息し、低床を歩きながら昆虫類等を食べる。

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○	○		○		○	○			○				○	

マキノセンニュウ

Locustella lanceolata (Temminck)
スズメ目・センニュウ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

中池見湿地における標識調査で記録され、本県を渡っていることが明らかになったが、記録は大変少ない。他地域での確認の有無も含め、今後の動向に注目する必要がある。

種の特徴

全長約12cm、雌雄同色で、全身褐色で額から頭上から体上面及び胸～脇にかけて黒褐色の小縦斑がある。低木がある湿地や草原に生息し、主に昆虫類、クモ類、草の種子等を食べる。藪に潜むため、さえずり期以外は発見が難しい。

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○											

セッカ

Cisticola juncidis (Rafinesque)
スズメ目・セッカ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

嶺北地方では安定して生息しているが、嶺南地方では移動個体の確認例がわずかにあるに過ぎないため、今後の動向に注目する必要がある。

種の特徴

全長12.5cmで、スズメより小さい。夏羽は頭上が黒褐色、体上面は黄褐色で黒い縦斑がある。尾羽は黒褐色で先が白く、扇形をしている。チガヤやヨシ等の草原で、「ヒッヒッ」と囁り飛翔、「チャッチャッ」と下降を繰り返す。昆虫類やクモ類を食べる。

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○			○		○					○						○

分布

夏鳥として全国各地に渡来し、里山の雑木林やスギ林等の暗い林に生息する。県内でも里山でごく普通に囁りが聞かれるが、常に林の下層にいるため、姿を確認することは難しい。

生息を脅かす要因

本種が好む生息環境は、里山の雑木林からスギ等の植林地で形成される薄暗い森林である。そのため森林内の管理が進み、明るい林になると生息が困難になると推察される。過度の下草植生の刈り払いや、シカの食害による下層植生が失われた森林の拡大は脅威となる。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会（1998）、中村・中村（1995）、大西・真木（2000）、高野（2015）

分布

夏鳥として北海道に渡来する。本県では秋の渡り期に、敦賀市中池見湿地で標識放鳥された記録があるのみである。

生息を脅かす要因

本種が渡りの時期に主に利用する、ヨシを始めとする高茎草地の減少が考えられる。そのため、中池見湿地、若狭町の力ヤ田、三方五湖、北潟湖、河川敷等の比較的まとまった高茎草地は保全し、それらの環境で標識調査を行い、生息状況を把握する必要がある。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会（1998）、日高（1996）、大西ら（2014）、中村・中村（1995）、高野（2015）

分布

本州以南の低地～山地の草原や河川敷に夏鳥として渡来するが、本州中南部に多く、北陸地方では局地的である。本県では、九頭竜川下流部の河川敷や農耕地での確認例が多い。

生息を脅かす要因

本種が繁殖する草原は、人が適度に草刈りを行うことによって維持されているため、繁殖期を外した草刈りや、休耕田の配置等の配慮が必要となる。また、ネオニコチノイド系農薬は残留性が高く、鳥類の不妊や餌資源の減少等の影響も推察されるため、定期的な調査による動向把握は必要である。

参考文献 福井県（2002）、国土交通省福井河川国道事務所（2012）、国土交通省福井河川国道事務所（2014）、中村・中村（1995）、高野（2015）